

弘前医療福祉大学短期大学部 介護福祉士実務者研修(通信講座)

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)への対応

昨今の新型コロナウイルス(COVID-19)感染が新たな局面を迎えており、予見が難しい状況となっています。青森県においても、これまで数例の新型コロナウイルス感染症が発生するなど、依然として予断を許さない状況が続いています。

本学の介護福祉士実務者研修(通信講座)におきましては、インターネットを介しての通信授業が主である性質から、感染のリスクは通学スタイルと比べて低いと思われませんが、今後、8~10月にかけて7日間の日程で開催予定の【スクーリング(介護過程Ⅲ・医療的ケア(演習))】等、直接本学に来学いただく授業等を行う際の感染リスク対策について、早急に準備・検討しているところです。

つきましては、受講生の皆さまにおかれましては、受講期間内における新型コロナウイルス感染症の感染を防ぐため、下記要領に従い、適切な対応にご協力をいただきますようお願いいたします。

■ 「感染しないために」、「密閉・密集・密接」の状況に入ることはお避けください

(1)日常生活におけるお願い

- ①食事の前には、必ず(石鹸を付けて)流水で手洗いし、出来ればアルコールで手指消毒する。
- ②換気の悪い場所には行かない。(例)カラオケボックス、ライブハウス、居酒屋、パチンコ店など
- ③多くの人が集まるようなイベントには行かない。(例)音楽ライブ、コンサート、テーマパークなど
- ④他人と話すときは、大声で話さない。できるだけ距離を取って話す。
- ⑤土日・祝日、特にゴールデンウィークには、県外に旅行しない。
- ⑥大都市(札幌、仙台、東京、横浜、千葉、名古屋、大阪、神戸、京都、福岡)や観光地に旅行しない。

(2)ご来学時におけるお願い

- ①スクーリングでは、指定された場所に着席・集合する。
- ②教室内で大声を出さない。
- ③授業中または授業の前後で、窓や扉を開けて換気するので、教員の指示に従って協力する。
- ④咳やくしゃみが出そうな場合は、必ずマスクを着用する。
- ⑤教室出入り口に設置している消毒用アルコール噴霧器で、必ず手指を消毒してから入室する。
- ⑥教室等で昼食をとる場合は、前後左右の机を1個分あける。会話は必要最小限にとどめる。
- ⑦来学予定日に発熱等の風邪症状・体調不良の場合は、事前に電話などで連絡の上、来学はお控えください(後日、改めてご説明の機会を設けるなど対処いたします)。
- ⑧スクーリング中など、学内で体調の変化を感じたら、直ちに担当教員などに相談する。

■ 本学における今後の対応(ご協力をお願い)

- ・(原則)毎月1日に開催している「受講開始オリエンテーション」では、会場入退出時に手指消毒 および体調についての聞き取りを実施します。また、おおむね1時間に1回の換気をします。
- ・今後のコロナウイルス感染症収束状況によっては、8~10月にかけて開催予定のスクーリングを延期するなどの対応を余儀なくされる場合もあります(厚生労働省による介護福祉士実務者学校への通知等により適切に対応します)。
- ・新しい情報は、随時、電子メール等により通知しますので、ご確認をお願いします。 以上